

# 戦後80年の沖縄から いのちを見つめ、女性と宗教の声を 未来へつなぐ

— 沖縄での戦争体験や女性たちが  
背負ってきた歴史を受け止める —



■日時：2025年10月24日（金）10時～12時

■場所：日本聖公会沖縄教区 沖縄教区センター（ベッテルハイムホール）  
オンライン同時配信

2025年、戦後80年の節目を迎えるにあたり、沖縄の地で平和と共生を考える対話の場を持ちます。沖縄は日本で唯一の地上戦を経験し、戦中・戦後を通じて女性たちは大きな重荷を背負いながらも、たくましく人権や平和の実現に力を尽くしてきました。

本プログラムでは、沖縄で女性の人権や平和・共生に取り組んできた活動家をはじめ、宗教者や戦争体験者を迎え、それぞれの声に耳を傾けます。過去の記憶を受け止め、「いのちの尊厳」を共有しながら、宗教や文化を越えて未来に何を手渡すことができるかを共に考えてまいります。

主催/  
お問い合わせ

（公財）世界宗教者平和会議  
（WCRP）日本委員会女性部会

TEL 03-3384-2337

✉ [rfpj-info@wcrp.or.jp](mailto:rfpj-info@wcrp.or.jp)

- 09:45 受付/ZOOMオープン (敬称略)
- 10:00 開会
- 10:15 基調講演、パネリスト間応答  
 登壇者：高里鈴代（「基地・軍隊を許さない行動する女たちの会」共同代表、  
 「軍事主義を許さない国際女性ネットワーク」沖縄代表）  
 島しづ子（日本基督教団うふごと伝道所）  
 沖縄戦証言者：大嶺直子（立正佼成会沖縄教会）  
 モデレーター：松井ケティ（清泉女子大学キリスト教文化研究所客員教授）
- 11:30 質疑応答・「私たちが今後できること」アクション検討
- 11:50 閉会
- 12:00 終了
- ※詳細はWCRP日本委員会ホームページで掲載予定

(敬称略)



<講演者>  
高里鈴代

1940年生まれ。1982年から7年那覇市婦人相談員、1989年から4期15年那覇市議会議員、「基地・軍隊を許さない行動する女たちの会」共同代表、「軍事主義を許さない国際女性ネットワーク」沖縄代表。元「強姦救援センター・沖縄 (REICO)」代表。「辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議」共同代表。著書：「沖縄の女たちー基地・軍隊と女性の人権」1996年、明石書店。共著：「社会を拓いた女たち・沖縄」2014年、沖縄タイムス社。「沖縄にみる性暴力と軍事主義」富坂キリスト教センター編、2017年、御茶の水書房。など。  
日本キリスト教団・沖縄教区西原教会会員



<講演者>  
島しづ子

45年間愛知県名古屋市で牧師をしながら、重度心身障がい者のデイケア、ホームづくりに専念。2009年 愛知県人権賞受賞。  
2020年4月から日本キリスト教団「うふごと教会」牧師に就任。新基地建設抗議船船長。  
主要著書 「あたたかいまなざし」「イエスのまなざし」「尊敬のまなざし」「見習い船長のまなざし」燦葉出版社刊。

<沖縄戦証言者>  
大嶺直子

終戦時、20歳で首里の軍司令部に勤務。戦前戦後を生き抜き、長く戦争の語り部として活躍。



<モデレーター>  
松井ケティ

清泉女子大学キリスト教文化研究所客員教授で、包括的平和学習、協調的コミュニケーション法を専門とする。主な社会活動は武力紛争予防のためのグローバル・パートナーシップ (GPPAC) 平和教育ワーキンググループ、東北アジア地域平和構築インスティテュート (NARPI) と韓国ユネスコアジア太平洋国際理解教育センターと平和教育プロジェクトを実施している。また、世界宗教者平和会議 (WCRP/RfP) 日本委員会女性部会部会長、和解の教育タスクフォース運営委員、平和研究所所員を務める。

## 申し込み方法

以下のURLまたはQRコードよりお申込みください。

<https://us06web.zoom.us/j/81111111111>  
<https://us06web.zoom.us/j/81111111111>  
<https://us06web.zoom.us/j/81111111111>



## 会場アクセス



- 住所：〒901-2102 浦添市前田3-3-5
- アクセス：25.56番バス「前田入口」下車徒歩1分